

KK作業前点検システム

— スマホを活用した現場点検支援システム —

スマートフォンを使用して建設現場の安全点検を実施
現場点検作業の効率化、迅速化を支援
点検管理作業の高度化、効率化を支援

建設現場においては、必ず作業開始前に安全衛生点検を実施して、事故・労働災害などの防止に取り組んでいます。しかし、その点検対象は、足場などの仮設備から建設機械、グラインダーなどの業者持ち込み工具、作業員の体調や服装まで多岐にわたり、また点検実施者も元請・下請の職長、作業員と多く、点検実施者と点検管理者への負担が非常に大きくなっています。

そこで、それらを解決すべく、basepageのツールとして「スマホを活用した現場点検支援システム」を開発し、運用を実施しています。



スマートフォン
(現場)



basepage
(情報共有システム)



パソコン
(現場事務所)

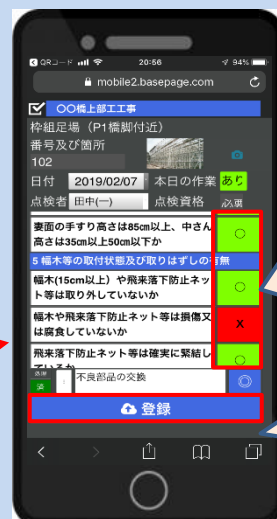
1. 点検実施者は、スマホで簡単点検

点検実施者は、各点検用のQRコードを読み込み表示される点検項目をクリックするだけの簡単な操作で日々の点検が終了し、作業員の負担が軽減します。

※メールアドレス等の登録不要で、個人情報に配慮



QRコード読み込み



点検項目をタップ

- 未確認 (初期表示)
- 異常なし
- 異常あり (処理・交換・調整)
- 該当なし
- 繰り返し

全ての点検後に登録ボタンをタップ
↓
サーバに結果が登録

2. 点検管理者の管理作業の高度化・効率化

日々の点検実施状況の確認が一目でわかるため安全管理を徹底することができます。
点検表作成もボタン一つで行えるため、書類取りまとめの作業時間を大幅に軽減できます。

点検状況確認

2019年02月

番号及び箇所	点検名称	会社名	状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
102	枠組足場 (P1棟脚付近)	〇〇建設株式会社	作業中																														
006	クレーン架 (組立一部解体)	川田建設株式会社	作業中																														
004	集塵定機 (004)	川田建設株式会社	作業中																														
002	枠組足場 (002)	川田建設株式会社	完了																														
703	集塵ジャッキ (703)	株式会社田島工業	作業中																														
701	高圧ポンプ (701)	株式会社田島工業	作業中																														
507	電動チェーンブロック (50)	〇〇建設株式会社	作業中																														
505	レバーブロック (505)	〇〇株式会社	作業中																														
502	ベルトスリング (502)	有限会社井上工務店	作業中																														
501	玉座ワイヤー (給養前)	株式会社田島工業	作業中																														
512	送風機 (501)	〇〇株式会社	作業中																														

点検済み: 点検済み (緑) | 作業なし: 作業なし (青) | 閉所日 (日曜日等): 閉所日 (赤) | 点検未実施: 点検未実施 (黄) | 点検範囲外: 点検範囲外 (白)

日々の点検実施状況の確認
※未実施の会社に連絡→指導

<点検結果>
点検済み
作業なし
閉所日(日曜日等)
点検未実施
点検範囲外

「帳票一括作成」ボタンより、点検項目毎の指定月の点検表が一括出力されます。

帳票一括作成

点検項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
枠組足場 (P1棟脚付近)												
クレーン架 (組立一部解体)												
集塵定機 (004)												
枠組足場 (002)												
集塵ジャッキ (703)												
高圧ポンプ (701)												
電動チェーンブロック (50)												
レバーブロック (505)												
ベルトスリング (502)												
玉座ワイヤー (給養前)												
送風機 (501)												

3. 地方独自の点検項目追加など、実務に応じた機能搭載

標準の点検項目（48 項目）以外にも、各地方自治体の条例等に基づく任意の点検項目の追加が可能

標準点検項目（48 項目）

種別	項目数	備考
仮設備	11	枠組足場等
建設機械	5	タワークレーン等
電気関係	4	発電機等
電動工具	12	アレー、高速カッター等
玉掛け用具	7	玉掛けワイヤー等
ジャッキ関係	3	油圧ポンプ等
その他	6	転落防止等

現場閉所日の自由な設定が可能

週休2日など、現場にあわせた閉所日の設定が可能

4. システムの必要構成

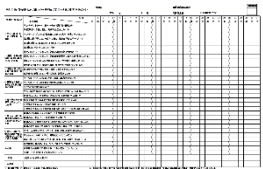
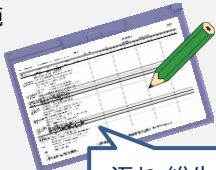
制限事項：インターネット接続必須

パソコン OS：Microsoft Windows 7,8.1,10（WEB ブラウザ使用）

スマートフォン OS：iOs（iphone）、Android スマホ どちらでも可（WEB ブラウザ使用）

点検表：Microsoft Excel（2007/2010/2013）が必要

5. システム導入前／導入後

	事前準備	現場作業	点検状況確認	点検表の作成
導入前	1.点検項目の月毎の点検表を準備して、点検実施会社（担当者）に配布 	2.点検実施者は、点検表を現場に持ち込み点検を実施  汚れ、紛失、破れ	3.点検表は月毎に提出（日々の点検は確認できない） 日々の点検状況は、点検実施者に聞き取り等をおこない確認 急な調査への対応が難しい	4.月毎の点検表を回収し、ファイリング 点検漏れや未回収の有無を確認 毎月毎月、点検結果の取りまとめする負担が大きい
導入後	1.点検項目を選択及び会社名、点検者を登録して QR コード発行 	2.QR コードを読み込みスマホから点検作業を実施 	3.日々の点検実施状況を確認し、未実施者に指導 点検状況を一覧で確認 	4.帳票一括作成ボタンにより、月毎の点検表を一括作成 点検表作成は、ボタン1つで完了